

【所見】

大脳には側脳室下角の拡大を認め、両側海馬に萎縮がみられます（画像1）。Voxel-based Specific Regional analysis system for Alzheimer's Disease (VSRAD) 解析によるZ scoreも「3.11」と算出されています。早期アルツハイマー型認知症にみられる特異的な領域の萎縮が強みられます。

大脳白質にはT2強調像やFLAIR像にて小さな高信号が散在しており、加齢性変化や慢性虚血性変化と考えられます。（画像2）拡散強調像にて異常信号はなく、急性期脳血管障害を疑う所見はありません。

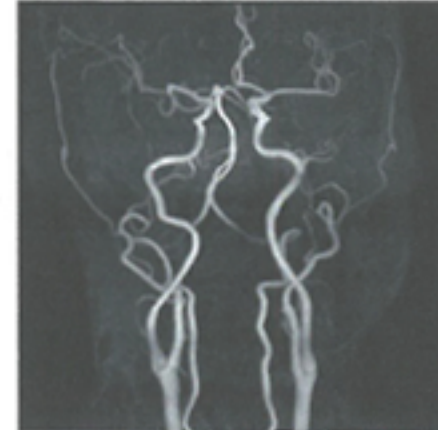
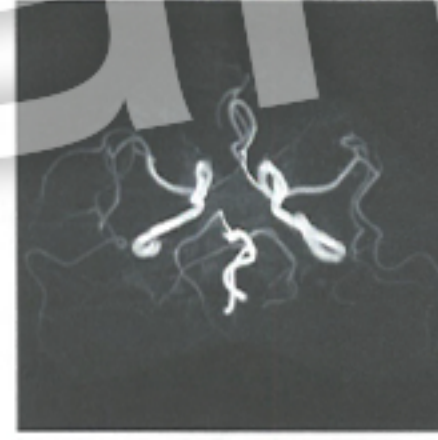
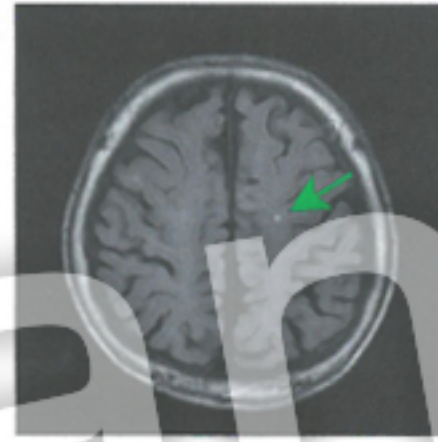
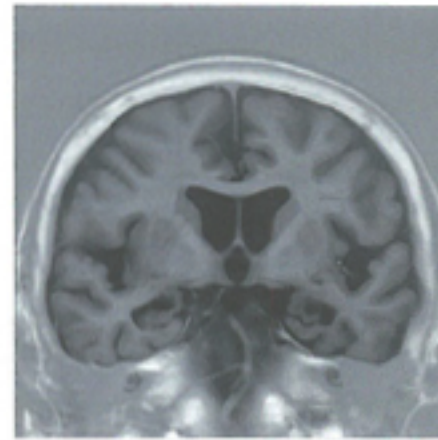
小脳、脳幹に明らかな異常は認められません。

頭部MRAにて脳動脈に有意狭窄、動脈瘤を疑う所見はありません。頭部MRAにても有意狭窄、動脈瘤を疑う所見はありません。

眼窩内や副鼻腔に明らかな異常はありません。

【画像診断】

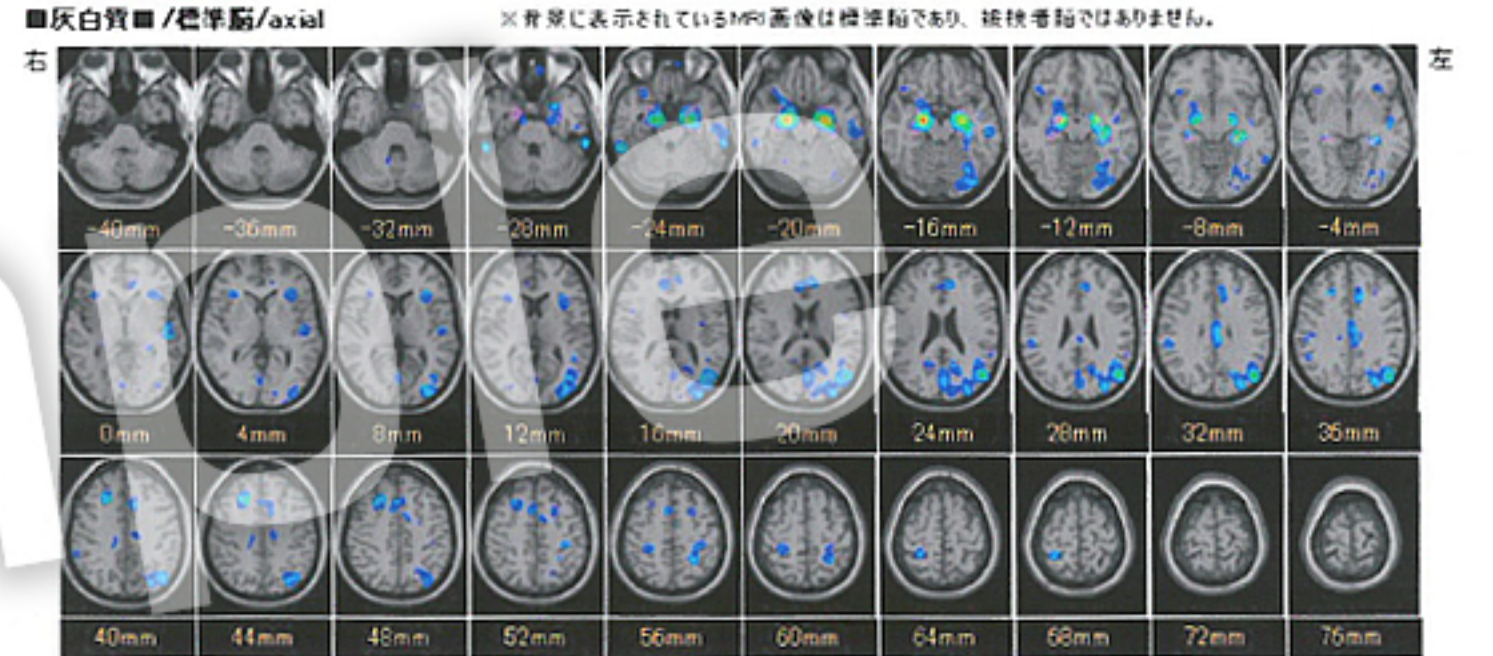
- 1) 両側海馬の萎縮
: アルツハイマー型認知症疑い
- 2) 大脳の慢性虚血性変化



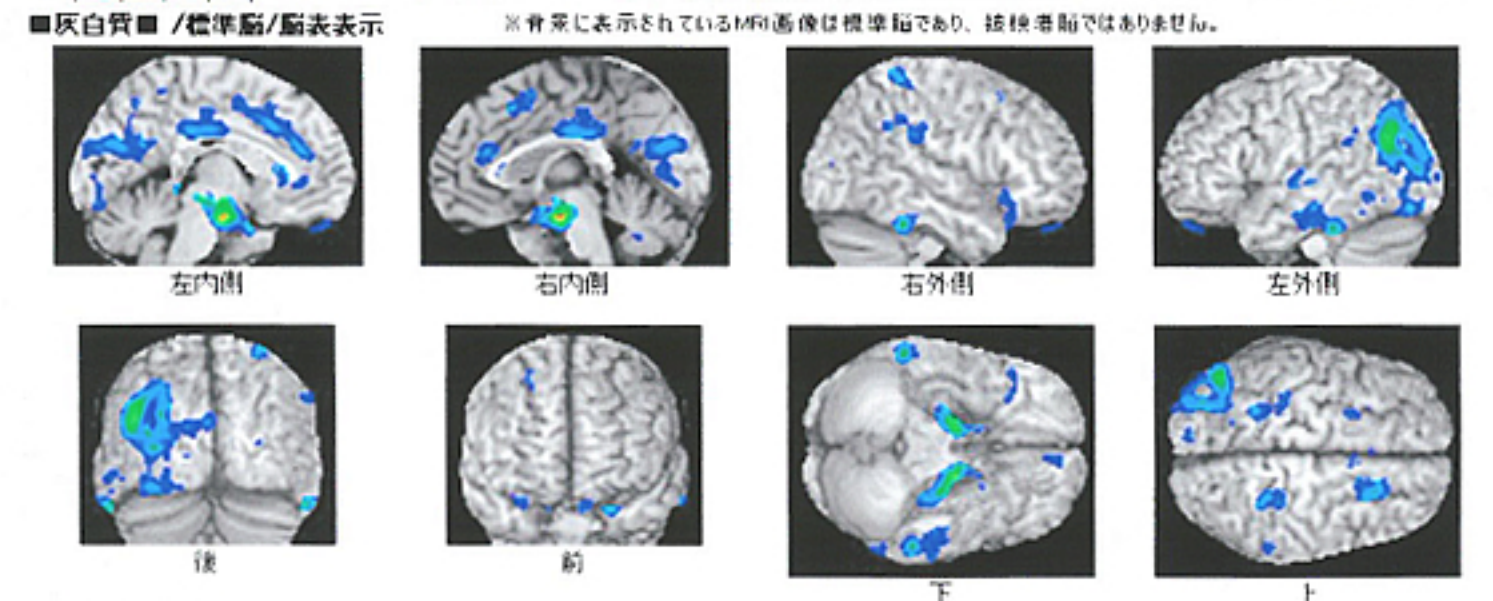
Zスコア解析結果(自動算出)

<p>(1) VOI内萎縮度: <i>Severity of VOI atrophy</i> (VOI内の0を超え52スコアの平均) 【解説】側脳室下角の萎縮の強さを表す指標です。 (参考) 0~1 ... 側脳室下角の萎縮はほとんど見られない 1~2 ... 側脳室下角の萎縮がやや見られる 2~3 ... 側脳室下角の萎縮がかなり見られる 3~ ... 側脳室下角の萎縮が強い</p> <p>3.11</p>	<p>(3) VOI内萎縮領域の割合: <i>Extent of VOI atrophy</i> (VOI内のZスコア>2の領域の割合) 【解説】側脳室下角の萎縮の広がりやすさを表す指標です。 (参考) 0~30 ... 萎縮している領域が狭い 30~50 ... 萎縮している領域がやや広い 50~ ... 萎縮している領域が広い</p> <p>78.76%</p>
<p>(2) 全脳萎縮領域の割合: <i>Extent of GM atrophy</i> (全脳白質内のZスコア>2の領域の割合) 【解説】脳全体の萎縮を表す指標です。 (参考) 10~ ... 脳全体の萎縮が強い</p> <p>5.55%</p>	<p>(4) 萎縮比(VOI内/全脳): <i>Ratio of VOI/GM atrophy</i> (全脳萎縮を1とした割合) 【解説】側脳室下角の萎縮の強さを表す指標です。 (参考) 0~5 ... 萎縮性が低い 5~10 ... 萎縮性が低い 10~ ... 萎縮性が強い</p> <p>14.20倍</p>

※脳全体における萎縮の程度をご確認ください。2.0以上が有意に萎縮している領域です。この色で囲まれた領域が関心領域です。
2.0 2.5 3.0 3.5 4.0 4.5 5.0 5.5 6.0 灰白質萎縮下レベル DBグループ:GM 武蔵病院DB for VSRAD advance 健常者DB: GM 54~86歳男女(80例)



※脳全体における萎縮の程度をご確認ください。2.0以上が有意に萎縮している領域です。
2.0 2.5 3.0 3.5 4.0 4.5 5.0 5.5 6.0 灰白質萎縮下レベル DBグループ:GM 武蔵病院DB for VSRAD advance 健常者DB: GM 54~86歳男女(80例)



所見(医師が記入)

担当医師: _____ 読影医師: _____ 記載日: 2015.11.18

評価

<input type="checkbox"/> AD(前駆期を含む)に特徴的な萎縮が明確に認められる	<input type="checkbox"/> AD(前駆期を含む)に特徴的な萎縮は明確ではないが一部認められる
<input type="checkbox"/> ADに特徴的な萎縮は認められない	<input type="checkbox"/> ADに特徴的な萎縮の評価は困難である
<input type="checkbox"/> その他	